

2025年度 出題内容の分析と出題の意図

化 学

公募制推薦入試 前期日程

●出題内容

試験時間	60分
出題形式	大問ごとに異なる文章が提示され、空欄補充や計算問題、適文選択が出題される。各設問の選択肢は4～5つ程度。
解答形式	マークセンス方式
難易度	いずれの日程においても、教科書の内容に則した基本～標準レベルの問題が出題されている。大問ごとによる難易度の差はないが、基本的な知識を問う問題のほかに、やや煩雑な計算を伴う問題が出題されている。
問題の内容（構成）	〔Ⅰ〕 小問集合 〔Ⅱ〕 原子の構造（電子配置） 〔Ⅲ〕 非金属元素（硫化水素、二酸化硫黄、硫酸） 〔Ⅳ〕 アミノ酸

●出題の意図

化学基礎と化学の各単元からまんべんなく出題し、基本的な事項の理解、思考力および計算力が身についているかをみている。〔Ⅰ〕の小問は、教科書の例題や章末問題レベルの難易度で、基本的な化学の知識と基本的な計算力を問う設問で構成されている。〔Ⅱ〕～〔Ⅳ〕は教科書の各単元の内容に沿った冒頭のリード文を読み進めながら、複数の設問を通して化学で重要な用語・知識や基本的な化学反応が理解できているかどうか、また化学的知識の応用力や計算力をみている。

●受験生へのアドバイス

化学基礎と化学の基礎～標準レベルの問題集による徹底的な演習が必要である。不確かな知識で問題をいくら解いても学力の向上にはほとんど効果がないので、まずは教科書に記載されている重要な用語や基本的な化学反応などをしっかりと理解するようにしよう。次に、教科書の例題や章末問題を活用して学習した知識がどの程度定着したかを確認することをおすすめする。さらに、過去問を併用して応用力を養っておくことも重要だ。

〔Ⅱ〕～〔Ⅳ〕の空欄に該当する語句などを補充する形式の場合、設問の選択肢が大きなヒントとなる。そのため、冒頭のリード文を読む前に選択肢を確認する習慣をつけておくことをおすすめする。また、計算問題はほとんどの大問で出題されている。試験に合格するためには、計算問題を迅速かつ正確に解けるようにすることが重要である。過去問で出題されている計算問題は入試までに目を通し、特に頻出領域の類似問題は解けるように十分な対策をしよう。

2025年度 出題内容の分析と出題の意図

化 学

一般選抜 前期日程

●出題内容

試験時間	70分
出題形式	大問ごとに異なる文章が提示され、空欄補充や計算問題、適文選択が出題される。各設問の選択肢は4～5つ程度。
解答形式	マーク90%・記述10% ※2026年度入試よりマークセンス方式のみに変更
難易度	いずれの試験日においても難易度は基本～標準レベルであり、大問によっては教科書の「コラム」や「参考」などに記載されているやや難易度の高い問題も出題されている。
問題の内容（構成）	〔Ⅰ〕 小問集合 〔Ⅱ〕 反応条件と反応速度 〔Ⅲ〕 沈殿滴定（モール法） 〔Ⅳ〕 ペプチド

●出題の意図

化学に関連した基本的事項の理解力、応用力、計算力をみるため、化学基礎と化学の範囲からまんべんなく出題している。〔Ⅰ〕は、教科書の例題や章末問題程度の基本事項の理解と基本的な計算力を問う設問で構成している。〔Ⅱ〕～〔Ⅳ〕は、「理論」、「無機」、「有機」の範囲からそれぞれ1問ずつ出題し、化学の基本的な事項や化学反応のほか、それら知識を元にした応用力を総合的に問うものとなっている。特に、〔Ⅲ〕の溶解度の差を利用した沈殿滴定で塩化物イオンの濃度を求める問題や、〔Ⅳ〕のペプチドの構造に関する問題はやや難しいが、冒頭のリード文の内容を正確に理解し、かつ複数の項目にわたる知識を活用して問題を解くことができるかどうかをみている。

●受験生へのアドバイス

〔Ⅰ〕の小問集合の設問は、教科書に記載されている基本事項、例題や章末問題をしっかり勉強しておけば、概ね解答できるはずだ。基礎～標準レベルの設問で構成されているが、化学基礎と化学の幅広い範囲から出題されるので、普段から多様な問題に慣れておくことが重要である。

〔Ⅱ〕～〔Ⅲ〕を解くためには、化学の幅広い知識、ならびにそれらを活用する力が要求されるので、苦手分野をなくす学習を心がけてほしい。また、過去問を参考に頻出領域の問題は取りこぼさないようにしよう。たとえ稀出領域の問題や目新しい問題であっても冒頭のリード文に設問を解く上で必要な情報が書かれている。冒頭のリード文を落ち着いて読み、その内容をしっかり理解すれば、各設問は基本的な知識を応用することで解くことができるはずだ。

計算問題のほとんどは有効数字を考慮して空欄を補充するマークセンス方式となっている。計算問題は、用語の穴埋め問題などに比較べて得点率が低く、苦手とする受験生が多い傾向にあるので、迅速かつ正確に計算できるかどうかは試験の合否を分けるポイントとなる。過去問や問題集を繰り返し解いて、十分な対策をしよう。